



ら ぶ っ く La・Book

12月号
No.6

明科図書館の活動紹介

ひまわり講座

年6回開催

明科図書館のひまわり講座④では、『柏尾の御嶽社の歴史』を10月20日(土)に開催しました。

講師の唐沢良英さん、氏子総代の山崎歌清さんより、御嶽社には、覚明像や三笠山刀利天狗像があり、社の周囲には20基の石造物が建立されており、その由来を聞きました。



また、柏尾集落のわら人形『風神祭り』は、春彼岸の中日に無病息災を願う行事ですが、今では貴重な民俗行事であることや継承者問題にも触れていました。75名の参加者たちは、柏尾の文化や歴史を学び、地域の文化を継承していくことの大切さ改めて学び、新たな柏尾地区の魅力を再発見した講座になりました。

ひまわり講座⑤

『ジャズとお話で楽しむクリスマス』

12月15日(土) 開演：午後1時半～午後3時頃

明科図書館 ハーモニーホール



♪ # b ♯ b ♯ b ♯ b

楽しいひとときを、ジャズの音色とお話ですごしてみませんか。

豊科図書館

奮闘! 調べもの日記(シファレンス)

白鳥の飛来について

安曇野市のシンボルともいえる白鳥が、越冬地として「犀川白鳥湖」に飛来するようになったのは、1984年(昭和59年)12月31日5羽のコハクチョウが飛来したことに始まる。直後から結成された「アルプス白鳥の会」による狩猟自粛の呼びかけや餌付けの成功から保護活動がはじまり、以来年々越冬数を増やしている。

明科の御宝田遊水池に飛来しはじめたのは、1991年(平成3年)11月からで、1993年(平成5年)には「御宝田白鳥の会」が設立された。



今年も10月10日に飛来が確認され、優雅な姿で冬の安曇野を楽しませてくれている。

関係の資料

- 『豊科町誌 自然編』豊科町誌編纂委員会／編
- 『明科町史 自然編』明科町史自然編編纂委員会／編
- 『白鳥が結ぶ 人の輪・心の和(白鳥飛来10年の記録)』アルプス白鳥の会記念誌刊行委員会／編
- 『犀川・白鳥湖物語 スワンが来るころ 帰るころ』神津良子／郷土出版社
- 『白鳥通信』 会田仁／アルプス白鳥の会
- 『白鳥だより』 安曇野市ホームページ

私と図書館

図書館サポーター 樋口嘉一

相模原から安曇野に移って来た時に、新しい図書館が出来るとの事でその選書ツアーに参加しました。図書館が開館する前には、選書等の配架ボランティアに、開館してからは図書館サポーターとして参加しています。

相模原の図書館は、蔵書は比較的豊富でしたがいつ行っても大変な混雑でした。勤務先の仕事の調査で国会図書館に行きましたが、それはもう膨大な資料の山で、目的の資料を選別していくのに大変な思いをしました。

安曇野市の中央図書館はコンパクトですが、周囲の自然が豊かで素晴らしい環境にあると思います。春は桜の木の下でお花見ができますし、秋は落ち葉がひらひらと風情があります。館内は暖かな照明に包まれ、色彩も図書館らしく穏やかで、落着きのある静かな空間を醸し出しています。

このような環境に恵まれた図書館が、書籍を通して学びの入り口や生涯学習の拠点になっていくように、さらには集い憩う空間となっていくように、サポーターとしてできることから努めていきたいと考えています。

11月貸出ランキング

一般書

- 1 ナミヤ雑貨店の奇蹟／東野圭吾
- 2 ソロモンの偽証第3部／宮部みゆき
- 3 神様のカルテ満天の星／夏川草介
- 4 鍵のない夢を見る／辻村深月
- 〃 白ゆき姫殺人事件／湊かなえ
- 〃 空飛ぶ広報室／有川浩
- 〃 ソロモンの偽証第1部／宮部みゆき
- 〃 花宴／あさのあつこ
- 〃 ひなこまち／畠中恵
- 〃 マスカレード・ホテル／東野圭吾
- 〃 夜明けの街で／東野圭吾



児童書

- 1 バムとケロのシリーズ／島田ゆか
- 2 かいけつゾロリシリーズ／原ゆたか
- 3 うちにかえったガラゴ／島田ゆか

AV資料

- 1 武士の一分／山田洋次監督
- 2 学校3／山田洋次監督
- 〃 ハリー・ポッターと秘密の部屋／クリス・コロンバス監督



年末年始 休館のお知らせ

年末は、12月27日(木)まで開館しています。28日(金)から1月4日(金)は、全館お休みをいただき、年明けの1月5日(土)から開館いたします。お休み前に資料をたくさんお借りください。お一人、図書・雑誌は10冊まで、紙芝居は2セットまで、AV資料は3点まで借りることができます。

お探しの資料が 図書館にないときは

○予約

- *図書館にある資料は、予約することができます。
- *1回につき10点まで、AV資料は2点までの予約ができます。

○リクエスト

- *図書館にない本は、購入を希望(リクエスト)することができます。
- *購入は収蔵図書のバランスなどを考え、図書館が判断いたしますので、提供できない場合もあります。
- 市外の図書館から本をお取り寄せして貸出ができます。(送料は利用者負担となります)



編集・発行・お問い合わせ



- | | |
|-------|----------|
| 中央図書館 | ☎84-0111 |
| 豊科図書館 | ☎71-4022 |
| 三郷図書館 | ☎76-3078 |
| 堀金図書館 | ☎72-5796 |
| 明科図書館 | ☎62-1122 |

図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
<http://www.city.azumino.nagano.jp/tosho/index.html>

本のソムリエ(職員)のおすすめ本

一般書 『紅茶スパイ』 サラ・ローズ／原書房

表紙

19世紀に至るまで、世界の茶の市場をほぼ独占していた中国(清)。そんな中、イギリス東インド会社の依頼を受け、プラントハンター、ロバート・フォーチュン氏がチャノキ(の苗木と種)及び茶の製法を入手するため、中国奥地に潜入する。数々の困難を持ち前の知識と不屈の精神で乗り越えていくフォーチュン氏の活躍に心躍る一冊です。(豊科図書館一般書担当)

児童書 『つくも神』 伊藤 遊／ポプラ社

表紙

ほのかはマンションのエレベーターで不思議な体験をします。奇妙な置物を見かけたり、誰かに話しかけられたり…。その正体は古道具に魂が宿った「つくも神」でした。どうして「つくも神」は、ほのかのことを知っていたのでしょうか?壊れたものを直し、「直せば使えるものを捨てるのは、気持ちが悪くないのか?」と問いかける「つくも神」にはものを大切にするを考えさせられます。岡本順さんの挿絵もお話に合わせて素敵です。(豊科図書館児童書担当)

※編集後記※

年末総選挙で、あわただしい年の暮れですが、皆さんにとって、平成24年はどんな年だったでしょうか。
 新しく迎える25年、図書館は、皆さんの調べたいことについて、十分な資料提供ができる図書館になるよう努力してまいりたいと思っております。良いお年をお迎えください。

